

—————	: 北海道南部のネマルハキバガ科	(184)	51
—————	: シロシタホタルガ北海道での記録	(184)	74
—————	: シロマダラカバナミシャクを北海道南部で採集	(189)	99
—————	: マエシロモンノメイガとオオバシマメイガ北海道南部の記録	(189)	101
—————	: 北海道南部で採集されたヤガ科の偶産種	(192)	33
—————	: 小木広行氏の採集による北海道のカバナミシャク属	(192)	37
—————	: イノウエネマルハキバガとウスイロネマルハキバガ北海道南部の記録	(196)	48
—————	: 北海道のシロシタホタルガとホタルガについて	(196)	49
—————	: 北海道産イラガ科の採集記録	(197)	107
—————	: ウチジロマイマイを北海道南部で採集	(197)	110
—————	・ 小木広行: ハガタクチバを北海道で採集	(183)	7
—————	・ 小木広行: カラスナミシャクを北海道で採集	(191)	18
—————	・ 山内 智: ジョウザンチビトリバ青森県屏風山で採集	(179)	29
鴨志田徹也: [福住和也を見よ]		(185)	109
金子岳夫: 佐渡島におけるオオトモエ屋間の採集例		(172)	48
—————	: 佐渡島でワモンキシタバとアサマキシタバを採集	(173)	93
—————	: 佐渡島におけるサラサリングの大飛来例	(173)	110
—————	: ニセタマナヤガを佐渡島、粟島で採集	(174)	119
—————	: ルリモンエダシャクの後翅を欠く雄を採集	(174)	120
—————	: 佐渡島でギフウスキナミシャクを採集	(174)	120
—————	: リンゴツノエダシャク黒化型の記録	(174)	130
—————	: アオモンギンセダカモクメの新産地—新潟県胎内川河口	(175)	12
—————	: 新潟県北部におけるババエダシャクの採集例	(176)	51
—————	: 足摺岬におけるアシズリエダシャク成虫の夜間の観察例	(176)	77
—————	: 粟島で得たヤガ4種の記録	(176)	79
—————	: 茨城県石下町でフチグロトゲエダシャクを採集	(177)	114
—————	: 足摺岬におけるアシズリエダシャク採集旅行の足取り	(177)	127
—————	: ブナ大木の洞周辺で吸水していたシラフシロオビナミシャク	(177)	130
—————	: <i>Ourapteryx</i> 属 (シャクガ科エダシャク亜科) の斑紋変異3例	(179)	13
—————	: 電車内で発見した <i>Conogethes</i> sp. (ツトガ科) の変死体	(179)	18
—————	: ヨスジキリガを岩手県久慈市で採集	(179)	18
—————	: キリバネホソナミシャクの後翅を欠く個体を採集	(179)	24
—————	: クマモトナカジロシタバ新潟県内の新産地	(180)	64
—————	: 茨城県茨城県穴塚大池の蛾類の記録	(181)	123
—————	: カバイロキヨトウを新潟県朝日村で採集	(181)	128
—————	: 菌類に寄生されたカブラヤガの死骸	(182)	140
—————	: カキの汁を吸う蛾類の観察例	(182)	161
—————	: 新潟県佐渡島で得られた注目すべき蛾類	(183)	35
—————	: 新潟県佐渡島の蛾類	(Suppl. 10)	1
—————	: 新潟県巻機山9月の蛾	(185)	105
—————	: 茨城県菅生沼で得た蛾類	(186)	148
—————	: 鉄道の駅で得た蛾類	(187)	1
—————	: ソトムラサキアツバを佐渡で採集	(188)	54
—————	: 新潟県糸魚川市明星山南麓で得た蛾類	(193)	85

—————	：新潟県西端部（旧青海町）でナマリキシタバを採集……………	(194)	107
—————	：ヨスジキリガを青森県今別町で採集……………	(194)	110
—————	：沖縄県におけるキュウシュウヒメシャクの記録……………	(197)	85
—————	：沖縄島で採集された日本未記録のヒメシャク亜科の1種……………	(198)	149
—————	・神保宇嗣：クロオビナミシャクの夏季における採集例……………	(184)	43
—————	・佐藤力夫：オオクロテンカバナミシャク幼虫をオオシラビソ球果より採集……………	(179)	24
—————	・佐藤力夫：チビキヒメシャクを新潟県佐渡島，粟島から採集……………	(195)	26
—————	：〔福住和也を見よ〕……………	(185)	109
—————	：〔神保宇嗣を見よ〕……………	(191)	1
—————	：〔中野 潔を見よ〕……………	(191)	15
—————	：〔佐藤力夫を見よ〕……………	(180)	44
川原 進	：北海道小清水町の蛾 8……………	(176)	37
河上友三	：ナンカイキイロエダシャクを高知県で採集……………	(176)	52
—————	：〔佐藤力夫を見よ〕……………	(179)	1
—————	：〔佐藤力夫を見よ〕……………	(179)	5
—————	：〔佐藤力夫を見よ〕……………	(181)	129
木村正明	：〔清野元之を見よ〕……………	(187)	39
木下総一郎	：ピロードスズメとミスジピロードスズメの外観による識別法……………	(172)	67
—————	：マイコトラガの黒化のグラデーション……………	(190)	117
岸田泰則	：ヤマトギンガ山梨県で採集……………	(181)	105
—————	：ゲンカイハガタシャチホコの学名について（予報）……………	(186)	140
—————	：新潟県南魚沼市石打にゲンカイハガタシャチホコ産す……………	(186)	143
—————	：新潟県から記録のあるキモンヒナシャチホコ（新称）を日本のファウナから除外……………	(187)	21
—————	：新潟県のゴマベニシタヒトリの記録を削除……………	(189)	92
—————	：モンシロモドキを東京都区内で採集……………	(189)	93
—————	：ホシベニシタヒトリは九州に産するか……………	(190)	130
—————	：ヒメクロスジホソバ和歌山県に産す……………	(196)	52
—————	：井上先生を偲ぶ……………	(196)	61
喜多 斉	：奈良県南東部でヤクシマヒメキシタバを採集……………	(181)	128
—————	：近畿の <i>Catocala</i> ～幼虫の記録（1）……………	(195)	23
—————	：近畿の <i>Catocala</i> ～幼虫の記録（2）……………	(196)	34
—————	：近畿の <i>Catocala</i> ～幼虫の記録（3）……………	(198)	130
小林秀紀	：九州における蛾類の採集記録報告……………	(176)	53
—————	・中谷正彦・平間裕介・小杉時規：北海道より日本未記録のヤガを発見……………	(182)	137
小賀雅子	：〔村瀬ますみを見よ〕……………	(182)	148
小木広行	：オオバコヤガの幼虫はカシワ食いの樹上生活者になれるか……………	(171)	1
—————	：北海道でドクウツギツノエグリヒメハマキを採集……………	(172)	73
—————	：北海道でクリミガを採集……………	(175)	12
—————	：モンキクロノメイガおよびフタスジアカマダラメイガの食草と幼虫……………	(175)	33
—————	：北海道でキスジホソハマキモドキを採集……………	(177)	98
—————	：北海道産ニセマイコガ科4種の記録……………	(180)	65
—————	：北海道でトビスジイラガを採集……………	(180)	82
—————	：カオジロヒメハマキを北海道で採集……………	(183)	22
—————	：北海道でカギツマフトオビキバガを採集……………	(184)	66

—————	: ウスグロアカマダラメイガの幼虫と食草……………	(188)	45
—————	: マエナミマダラメイガの幼虫と食草……………	(196)	52
—————	: [亀田 満を見よ]……………	(183)	7
—————	: [亀田 満を見よ]……………	(191)	18
—————	: [奥 俊夫を見よ]……………	(184)	59
駒井古実	: [福住和也を見よ]……………	(185)	109
小松利民	: 北海道のメイガ6種の食餌植物の記録……………	(176)	44
越野誠一郎	: シラホシヒメスカシバの食草予想とムナブトヒメスカシバの新食草……………	(180)	63
—————	: 続・シラホシヒメスカシバの食草予想とムナブトヒメスカシバの新食草……………	(194)	108
—————	: 大阪府南部でもイチジクヒトリモドキ発生……………	(193)	90
—————	: シラホシヒメスカシバ採卵飼育の顛末……………	(198)	147
小杉時規	: [小林秀紀を見よ]……………	(182)	137
工藤広悦	: ロシア沿海州の <i>Cucullia hostilis</i> Boursin と台湾のホソバセダカモクメについて……………	(175)	1
—————	: 北海道・利尻島のフチグロトゲエダシャク採集記……………	(178)	145
—————	: リシリヒトリ採集記-北海道芽室町……………	(182)	159
—————	: 2008年モンゴルのヘリキスジノメイガ大発生遭遇記-大発生の記録と交尾器の一 考察……………	(198)	141
楠 祐一・奥 俊夫	: 北日本産ツツミノガ科の分布記録と生態 (1)……………	(197)	89
—————	: 保田信紀: 北海道産高山蛾の生活史について (5)……………	(176)	45
—————	: 保田信紀: 大雪山系におけるキタミナミシャクの採集記録……………	(180)	46
—————	: 保田信紀・坂巻祥孝: 日本未記録種を含む北海道の高山・亜高山帯のキバガ科4 種……………	(180)	47
真鍋泰彦	: 高知県のエチゴハガタヨトウ……………	(188)	46
—————	: 南四国の記録しておきたい蛾類 1……………	(189)	77
—————	: 「南四国の記録しておきたい蛾類 (1)」の訂正……………	(190)	111
—————	: 日本未記録のフタオガを高知県で採集……………	(196)	33
間野隆裕	: クワトゲエダシャク♀の記録……………	(172)	37
—————	: 愛知県と奄美大島・沖縄本島のスカシヒメアオシャク……………	(176)	61
—————	: 三重県熊野灘沿岸の注目すべき蛾類……………	(184)	85
—————	: ベニミスジコヤガ、ヌマベウスキヨトウ、ニセムモンシロオオメイガを愛知県の 小河川河口域で採集……………	(195)	10
—————	: クロメンガタスズメの愛知県からの記録……………	(195)	25
—————	: 井上先生ありがとうございました……………	(196)	65
—————	: キモンホソバノメイガの名古屋市からの記録……………	(197)	116
—————	: 宮野昭彦: カバフキシタバ・シラユキコヤガ・エゾスジヨトウの愛知県豊田市の 記録……………	(194)	105
—————	: [田中 拓を見よ]……………	(176)	58
増井武彦	: 井上先生との交わり……………	(196)	62
松井直人	: 八重山地方で採集した蛾……………	(185)	125
松浦寛子	: 櫻井さんを偲んで……………	(193)	97
三田村敏正	: 福島県でヒメアケビコノハを採集……………	(192)	36
宮野昭彦	: ムツウラハマキの岐阜県での採集記録……………	(171)	8
—————	: 岐阜県におけるフタモントガリエダシャクの採集記録……………	(193)	78
—————	: 岐阜県におけるハチノジクロナミシャクの採集記録……………	(193)	84

————— : 岐阜県におけるクロメンガタスズメの採集記録	(196)	59
————— : [福住和也を見よ]	(185)	109
————— : [神保宇嗣を見よ]	(191)	1
————— : [間野隆裕を見よ]	(194)	105
宮坂 洋 : [西尾規孝を見よ]	(172)	71
宮田 彬 : アケビコノハの威嚇行動	(191)	19
水谷 穰 : 北海道でシロオビカバナミシャクを採集	(185)	126
————— : 北海道でハイクチブサガを採集	(186)	156
————— : 札幌市におけるナニワズハリキバガの生態と分布状況	(189)	95
————— : 札幌市でコゲチャヒゲナガキバガを採集	(192)	67
————— : クロヘリキバガを札幌市で採集	(193)	89
————— : 札幌市でタイリクキノメイガを採集	(198)	136
森 展一 : キイロトゲエダシャク九州本土最古の記録	(173)	84
村瀬ますみ : マメ科植物から採集した蛾 III	(177)	106
————— : 三重県でクリカワホソガを採集	(180)	43
————— : クロメンガタスズメとメンガタスズメの幼虫と蛹	(183)	10
————— : 和歌山県のコクロヒメハマキ	(184)	75
————— : トベラササベリガの幼生期	(185)	122
————— : 和歌山県でハマゴウからマエモンノメイガ幼虫を採集	(186)	134
————— : 滋賀県のフタモンキノメイガ	(186)	135
————— : 飼育ノート 1・ホソガ科 8 種	(189)	89
————— : 飼育ノート 2・キバガ上科 5 種	(190)	126
————— : 飼育ノート 3・キバガ上科 9 種	(193)	79
————— : 飼育ノート 4. モグリチビガ・ムモンハモグリガ・ホソガ・ハマキガ・トリバガ 科 20 種	(194)	111
————— : 飼育ノート 5・ホソガ科 5 種, キバガ上科 4 種	(198)	137
————— : 和歌山県とその周辺のメンガタスズメ属 2006 年	(189)	98
————— : 京都府のウスベニオオノメイガ	(189)	102
————— : オモダカから採集したハマキガ科 2 種	(190)	110
————— : クロスジコブガの白色型幼虫	(190)	125
————— : 滋賀県で得たキスジオビヒメハマキとクロスジカギバの幼虫	(195)	6
————— : 和歌山市とその周辺のイチジクヒトリモドキ	(195)	21
————— ・小賀雅子・乾風孝子 : 和歌山県とその周辺のクロメンガタスズメ	(182)	148
————— ・土屋賢太郎 : フトジマナミシャクの静止場所とキオビエダシャクの訪花行動	(180)	41
永幡嘉之 : [櫻井 精を見よ]	(178)	144
永井 彪 : 宮崎県の <i>Doroptera</i> 属 2 種 (シャクガ科) の分布	(180)	83
内藤恒夫 : [佐藤力夫を見よ]	(171)	25
————— : [佐藤力夫を見よ]	(183)	9
————— : [佐藤力夫を見よ]	(185)	97
————— : [佐藤力夫を見よ]	(186)	157
中島秀雄 : 関東地方及びその周辺におけるフユシャクガの採集記録とその知見 (IX)	(196)	35
————— ・柳田慶浩・飯塚新真・枝 恵太郎・福住和也 : 甲斐駒ヶ岳高山帯と北沢橋の蛾類	(197)	77
中村正直 : 静岡県雄踏町南部の鱗翅類 追加 3	(176)	63
————— : 幼虫の形質からみたシャチホコガ科の亜科の分類	(198)	131

中野 潔・金子岳夫・佐藤力夫：新潟県のフチグロトゲエダシャク新産地発見	(191)	15
中谷正彦：〔小林秀紀を見よ〕	(182)	137
那須義次：〔福住和也を見よ〕	(185)	109
—————：〔神保宇嗣を見よ〕	(191)	1
西原かよ子：クワトゲエダシャクの幼虫と新食草	(184)	41
西尾規孝：蛾類の交尾観察 1	(171)	15
—————：蛾類の交尾観察 2	(172)	57
—————：蛾類の交尾観察 3	(173)	95
—————：蛾類の交尾観察 4	(174)	131
—————：蛾類の交尾観察 5	(175)	16
—————：蛾類の交尾観察 6	(177)	119
—————：蛾類の交尾観察 7	(178)	149
—————：蛾類の交尾観察 8	(179)	32
—————：蛾類の交尾観察 9	(180)	67
—————：蛾類の交尾観察 10	(187)	23
—————：蛾類の交尾観察 11	(196)	40
—————：アズミキシタバの産卵行動の観察	(171)	24
—————：ウスズミカレハとアサマクビグロクチバ蛹化場所メモ	(172)	50
—————：フシキシタバとシロシタバの代用食	(172)	55
—————：エゾベニシタバとムラサキシタバの産卵行動の観察	(172)	66
—————：マメキシタバとエゾシロシタバの幼虫の識別点	(173)	90
—————：長野県南箕輪村で採集したカバフキシタバ	(173)	104
—————：カバシャクの樹液への飛来	(173)	109
—————：ノコメキシタバの産卵場所	(173)	109
—————：シロシタバとミヤマキシタバの産卵行動	(175)	4
—————：カタハリキリガの幼虫をヤナギ類で採集	(175)	12
—————：長野県毛無山でアルプスギンウワバを多数観察	(176)	80
—————：ロシア沿海州でのキテンエグリシャチホコの食餌植物	(178)	144
—————：カバシャクの産卵行動	(178)	148
—————：シラオビキリガの卵塊をアカマツ樹皮裏で発見	(178)	148
—————：蛾類の産卵観察 1	(181)	106
—————：蛾類の産卵観察 2	(182)	150
—————：蛾類の産卵観察 3	(183)	15
—————：蛾類の産卵観察 4	(184)	67
—————：蛾類の産卵観察 5	(185)	117
—————：蛾類の産卵観察 6	(187)	25
—————：蛾類の産卵観察 7	(196)	41
—————：ヒメコスカンバの捕食者	(185)	121
—————：湯ノ丸高原のイブキスズメの生態	(186)	145
—————：ミヤマキシタバはヤマハンノキにも発生する	(186)	147
—————：フシキシタバを上田市市街地で目撃	(187)	31
—————：ヒメシロシタバの変わった産卵場所	(188)	46
—————：Catocala の都道府県別分布概況	(188)	61
—————：チズモンクチバを三重県青山高原で採集	(188)	68

—————	：フチグロトゲエダシャク雄の羽化行動と上田市における季節的消長……………	(188)	69
—————	：マエジロアツバの繭……………	(189)	97
—————	：フサヒゲオビキリガの成虫期……………	(189)	99
—————	：ケンモンキシタバの5 齢幼虫観察記……………	(190)	112
—————	：アサマキシタバ成虫の餌源……………	(190)	114
—————	：ウスアオヨトウの食餌植物……………	(190)	116
—————	：トックリバチに狩られたアオシャク幼虫……………	(191)	8
—————	：アヤシラフクチバの生活史……………	(191)	12
—————	：シクラメンについていたミツモンキンウワバの幼虫飼育記……………	(193)	83
—————	：コアヤシャクとシロシタケンモンの蛹化場所……………	(193)	84
—————	：ヤナギキリガ卵の走査電子顕微鏡画像……………	(196)	60
—————	：ハイモンキシタバの寄生蠅……………	(198)	129
—————	：カラスヨトウとウチムラサキヒメエダシャクの蛹化場所……………	(198)	154
—————	・宮坂 洋：Catocala 幼虫の齢数……………	(172)	71
—————	・高野敏明：ヨシノキシタバ緑色型幼虫の採集例……………	(173)	104
—————	：〔伊藤 寿を見よ〕……………	(196)	59
岡本正巳	：マドバネサビイロコヤガ都井岬に土着か……………	(190)	124
—————	：石垣島のナカオビシロコヤガ……………	(190)	129
奥 俊夫	：エゾギンボシヒメハマキの種名変更……………	(184)	44
—————	：コケモモツツミノガ（ツツミノガ科）の種名……………	(187)	28
—————	：日本産の <i>Ancylis badiana</i> 群（鱗翅目，ハマキガ科）……………	(198)	121
—————	・小木広行：日本産の <i>Epinotia solandriana</i> (Linnaeus) とその近似種 II <i>Epinotia solandriana</i> と <i>E. brunnichana</i> の比較……………	(184)	59
—————	：〔楠 祐一を見よ〕……………	(197)	89
大倉 慎	：秋田県未記録のメイガ2 種……………	(195)	20
—————	：秋田県から初めて採集されたクサシロキヨトウ……………	(195)	24
—————	：〔佐々木明夫を見よ〕……………	(172)	56
大和田 守	：チャエダシャクの黒化型……………	(175)	8
斉藤寿久	：〔福住和也を見よ〕……………	(185)	109
坂巻祥孝	：〔楠 祐一を見よ〕……………	(180)	47
阪本優介	：〔田中淑喬を見よ〕……………	(184)	77
—————	：〔田中淑喬を見よ〕……………	(192)	43
櫻井 精	：新潟県におけるハイマダラコヤガの追加記録……………	(171)	3
—————	：新潟県産蛾類3 種の記録……………	(173)	89
—————	：ハバエダシャク新津丘陵（新潟県）で採集……………	(173)	90
—————	：新潟県産蛾類数種の記録……………	(174)	117
—————	：新潟県でクロハネシロヒゲナガを採集……………	(177)	85
—————	：トビスジイラガの新潟県における記録……………	(177)	86
—————	：不思議な死に方をしたハウジャクガ……………	(178)	137
—————	：コンオビヒゲナガを新潟県で採集……………	(178)	138
—————	：佐渡島南端の宿根木における蛾……………	(178)	139
—————	：佐渡市大橋（旧羽茂町大橋）の蛾若干の記録……………	(179)	15
—————	：新潟県産スカシバガ科目録……………	(182)	162
—————	：新潟県津南町におけるヤガ2 種の記録……………	(183)	1

————— : 新潟県聖籠町で得た興味ある蛾	(183)	5
————— : 糸魚川市におけるクマモトナカジロシタバの記録	(183)	22
————— : 新潟県苗場山頂の蛾類	(186)	153
————— : 新潟県でエゾクシヒゲシャチホコを採集	(187)	20
————— : 永幡嘉之 : ヒョウモンエダシャクの異常型	(178)	144
————— : (佐藤力夫を見よ)	(186)	144
佐々木明夫 : キンイロエグリツトガ 2 頭目の記録	(172)	56
————— : 静岡県湖西市で採集された注目すべきメイガ	(173)	91
————— : <i>Neomusotima fuscolinealis</i> Yoshiyasu の和名 [カニクサシダメイガ] について	(174)	126
————— : 1979-1980 年に採集された沖縄本島・石垣島・西表島のメイガ	(176)	65
————— : <i>Glaucochalis mutuurella</i> (Bleszynski) クロエグリツトガ (新称) の再発見	(181)	131
————— : 長野県から 2 例目のウスグロキモンノメイガ	(185)	100
————— : ナイトウツトガその後の記録	(186)	129
————— : 新潟県で採集されたフタシロオビノメイガ	(186)	133
————— : 東京都心で採集されたカニクサシダメイガ	(186)	133
————— : 秋田県の蛾類相に関する文献目録 (追加 : 5)	(186)	136
————— : 日本のソトモンツトガ属 (<i>Miyakea</i>) の種とその分布について	(195)	11
————— : マツイヤママメイガ西表島に産す	(195)	16
————— : 秋田にお出でになった井上先生とクラッシーさん	(196)	70
————— : 沖縄本島産コブガの 1 日本未記録種と 1 既知種についての知見	(197)	87
————— : 大倉 慎 : 秋田・山形両県のクロバネフトメイガ	(172)	56
————— : 田中政行 : ウスキシロオオメイガの追加記録	(171)	14
————— : 田中政行 : 沖縄本島と西表島から採集された注目すべき蛾	(177)	87
————— : 田中政行・梅津一史 : 西表島と石垣島で採集した注目すべき蛾	(190)	105
佐々木公隆・柴原克己 : 九州本土からのアサマキシタバの記録	(186)	152
佐々木 昇 : 兵庫県におけるクロメンガタスズメの採集例	(183)	2
————— : 軟化剤いろいろ-大根おろし軟化法	(183)	3
————— : ニジオピベニアツバを大阪府で採集	(183)	24
————— : ユース昆虫研究室強化合宿同行記	(190)	132
————— : ヒメマダラエダシャクの白化型を採集	(194)	110
————— : 和歌山・大杉谷蛾類採集記	(194)	118
佐藤英寿 : 宮城県でオオチャバネフユエダシャクを採集	(198)	146
佐藤力夫 : 新潟県の蛾類に関する文献 (追加 40)	(171)	6
————— : 新潟県の蛾類に関する文献 (追加 41)	(175)	14
————— : 新潟県の蛾類に関する文献 (追加 42)	(179)	30
————— : 新潟県の蛾類に関する文献 (追加 43)	(183)	13
————— : 新潟県の蛾類に関する文献 (追加 44)	(187)	35
————— : 新潟県の蛾類に関する文献 (追加 45)	(191)	16
————— : 新潟県の蛾類に関する文献 (追加 46)	(195)	8
————— : 日本産 <i>Apochima</i> 属 (シャクガ科、エダシャク亜科) の知見の整理と♀の記載	(172)	39
————— : ソウクロオビナミシャクの改称	(185)	124
————— : 屋久島産アズブリエダシャクの記録	(187)	38
————— : ゴマダラシロエダシャクを新潟市間瀬で採集	(189)	84
————— : ニシキシマメイガを新潟市秋葉山で採集	(193)	89

————— : 追悼 櫻井精さん……………	(193)	91
————— : マンサクシロナミシャクの分類学的位置……………	(196)	43
————— : 井上先生と私……………	(196)	66
————— : コテングアツバを新潟市で採集……………	(197)	110
————— ・金子岳夫: キタルリモンエダシャクの幼虫……………	(180)	44
————— ・河上友三: アシズリエダシャクの幼生期……………	(179)	1
————— ・河上友三: ナンカイキイロエダシャクの幼生期とキイロエダシャクとの相違……………	(179)	5
————— ・河上友三: オオノコメエダシャクはミツバウツギ科にもつく……………	(181)	129
————— ・内藤恒夫: 新潟県吉田町産の蛾類の記録……………	(171)	25
————— ・内藤恒夫: 「新潟県吉田町の蛾類の記録」の訂正……………	(183)	9
————— ・内藤恒夫: 新潟県内で採集した注目すべき蛾の記録……………	(185)	97
————— ・内藤恒夫: アオモンギンセダカモクメ新潟県内の追加記録……………	(186)	157
————— ・内藤恒夫: フシキキシタバを新潟市秋葉山で再発見……………	(197)	86
————— ・櫻井 精: チャマダラエダシャクとコスジシロエダシャクの黒化個体……………	(186)	144
————— : [神保宇嗣を見よ]……………	(191)	1
————— : [金子岳夫を見よ]……………	(179)	24
————— : [金子岳夫を見よ]……………	(195)	26
————— : [中野 潔を見よ]……………	(191)	15
清野昭夫: ヤマモトシマメイガ新潟県でも見つかる……………	(187)	20
————— : 新潟県阿賀野市じゅんさい池で糖蜜採集で得た蛾……………	(187)	32
————— : 石垣島のコアカキリバ……………	(187)	37
————— : さようなら櫻井精さん……………	(193)	95
————— : [福住和也を見よ]……………	(185)	109
————— : [神保宇嗣を見よ]……………	(191)	1
清野元之: ウスイロアカキリバを群馬県土合口で採集……………	(192)	35
————— ・木村正明: 沖縄本島にアシズリエダシャク産す……………	(187)	39
瀬谷幸次郎: 小山内龍著「昆虫放談」に出てくる蛾……………	(187)	33
柴原克己: [佐々木公隆を見よ]……………	(186)	152
清水 一: 奈良県信貴山における <i>Catocala</i> 採集記録……………	(189)	94
高村朋佳: タケウチエダシャクを長野県木曾谷で採集……………	(193)	82
田中政行: 能代市でチョウセントリバを採集……………	(190)	131
————— : 訂正 田中政行, 1998. 群馬県で採集した蛾類若干. 誘蛾燈 151: 15-18. ……	(190)	131
————— : 秋田県にかほ市冬師の注目すべき蛾類……………	(195)	27
————— : [佐々木明夫を見よ]……………	(171)	14
————— : [佐々木明夫を見よ]……………	(177)	87
————— : [佐々木明夫を見よ]……………	(190)	105
田中 拓・間野隆裕: 三重県と神奈川県のシンジュキノカワガの記録……………	(176)	58
田中淑喬: 山形県鶴岡市上郷地区(旧西田川郡上郷村)で採集した蛾類目録(1998年から 2002年)…………… (Suppl. 9)		1
————— : キベリスカシノメイガとヨコハマセニジモンアツバを神奈川県相模原市で採集……………	(181)	121
————— ・阪本優介: 2005年に神奈川県で採集された興味ある蛾類……………	(184)	77
————— ・阪本優介: 2006年に神奈川県で採集・確認された興味ある蛾類(1)……………	(192)	43
富永 智: クダモノタマゴを食べる蛾はいるか……………	(171)	7
————— : 沖縄本島におけるヤガ科16種の生態について……………	(171)	9

—————	: 沖縄本島で定着性が気になる5種の蛾-2002年の記録	(172)	49
—————	: 沖縄本島で定着性が気になる5種の蛾-2003年の記録	(176)	59
—————	: 沖縄本島で定着性が気になる数種の蛾-2004年の記録	(181)	119
—————	: 沖縄本島で定着性が気になる数種の蛾-2005年の記録	(184)	56
—————	: 沖縄島で定着性が気になる数種の蛾-2006年の記録	(189)	85
—————	: 沖縄島で定着性が気になる数種の蛾-2007年の記録	(194)	127
—————	: クサオピリンガの幼虫オクラにつく	(172)	51
—————	: 沖縄本島におけるハマキガ科幼虫についての知見	(173)	85
—————	: 沖縄におけるシャクガ7種の生態についての知見	(173)	105
—————	: 沖縄でオオムラサキシキブに寄生する4種のツトガ科蛾類の生態の比較	(174)	121
—————	: サツマイモ畑でナカオビノメイガが発生	(174)	123
—————	: オビベニホシシャク幼虫はオオバギでとれる	(174)	124
—————	: シャクガ科 <i>Pelagodes</i> 属3種と <i>Thalassodes</i> 属1種の幼虫	(174)	127
—————	: オクラにつく5種の蛾-特にクサオピリンガの食害に関する既知記録	(175)	5
—————	: 沖縄本島におけるヒトリモドキガ科4種の食草	(175)	9
—————	: 訂正: 私がキシタヒトリモドキとして図説した幼虫	(177)	90
—————	: タイワンクスに寄生するノメイガ2種の生態の比較	(177)	113
—————	: 沖縄本島におけるシャクガ8種の生態	(177)	115
—————	: 八重瀬公園(沖縄本島)でヒマに発生した蛾類 その1	(178)	157
—————	: 八重瀬公園(沖縄本島)でヒマに発生した蛾類 その2	(180)	54
—————	: 沖縄本島におけるヤガ科数種の飼育と採集の記録	(179)	25
—————	: 沖縄本島におけるツトガ科/メイガ科数種の食草	(181)	115
—————	: 沖縄本島におけるシャクガ科数種の飼育と食草の記録	(182)	141
—————	: 野外でのタイワンキドクガ幼虫の変った食物	(183)	23
—————	: 沖縄本島でユーカリに発生したヒロオビクロモンシタバ	(184)	45
—————	: 沖縄本島におけるマダガ科4種とクロテンシロフタオの食草	(184)	53
—————	: 沖縄本島と石垣島におけるハマキガ科数種の生態記録	(185)	101
—————	: キシタヒトリモドキの幼虫とキイロヒトリモドキ・イチジクヒトリモドキの新食草	(186)	137
—————	: シロシタマイマイとマエグロマイマイの卵塊からの孵化記録	(186)	141
—————	: 沖縄島におけるヤクシマドクガの生態記録	(187)	29
—————	: 沖縄島におけるツトガ科・メイガ科15種の生態記録	(188)	47
—————	: 沖縄島におけるツトガ科5種の生態記録	(190)	119
—————	: ヤブカラシノメイガ, ニセキンバネスジノメイガ, キオビマエキノメイガ, ユリカチビナミシャクの生態記録	(191)	9
—————	: 沖縄島におけるコチンダマダラメイガ, ナキジンマダラメイガ, ウラギンマダラメイガの生態記録	(192)	54
—————	: 2007年に沖縄島と石垣島で見かけたドクガ科9種の記録	(193)	73
—————	: 沖縄島におけるキオビノメイガの個体変異, 季節変異と新食草の記録	(194)	129
—————	: 沖縄県でアミガサギリにつく日本未記録種: ミチヒロマダガ(新称)	(195)	1
—————	: 沖縄における蛾類の食草の新知見	(195)	3
—————	: ユウマダラエダシャク琉球亜種の沖縄島における食草5種の記録	(196)	53
—————	: 沖縄における小蛾類の食草記録	(196)	57
—————	: 石垣島1月の蛾の幼虫-ツトガ科/メイガ科	(197)	104

—————	：カクモンノメイガは蛹化時，土に潜らない……………	(197)	114
—————	：沖縄島におけるヒメシャク亜科7種の飼育記録……………	(198)	151
—————	：沖縄島，石垣島における蛾類の食草記録（2008-2009）……………	(198)	155
—————	：スカシエダシャク幼虫をヤブニッケイから得た記録……………	(198)	156
富沢 章	：加賀白山の垂高山帯における蛾類記録……………	(177)	91
—————	：石川県産蛾類の追加記録 II……………	(180)	59
—————	：石川県産蛾類の追加記録 III……………	(188)	55
—————	：石川県産蛾類の追加記録 IV……………	(197)	111
—————	：加賀市塩屋海岸の蛾類……………	(192)	57
—————	：〔福住和也を見よ〕……………	(185)	109
鳥倉英徳	：リシリヒトリ補記……………	(183)	34
土屋賢太郎	：〔村瀬ますみを見よ〕……………	(180)	41
上田恭一郎	：ヒエホソメイガ（シロホソメイガ，ニイシマホソメイガ）の種小名に献名され た人-Neesimaは誰？……………	(186)	131
梅津一史	：秋田県初記録のシロテンコウモリ……………	(196)	39
—————	：〔佐々木明夫を見よ〕……………	(190)	105
山本博子	：〔福住和也を見よ〕……………	(185)	109
—————	：〔神保宇嗣を見よ〕……………	(191)	1
山本光人	：長野県白田町で得た蛾類採集記録……………	(171)	4
—————	：クロクモヤガの幼虫……………	(193)	83
—————	：井上先生を想う……………	(196)	71
—————	・ 梶 真史：高知県で7月に採集した蛾類……………	(179)	19
山内 智	：〔亀田 満を見よ〕……………	(179)	29
柳田慶浩	：奄美で得ていたアシズリエダシャク……………	(187)	38
—————	：〔中島秀雄を見よ〕……………	(197)	77
保田信紀	：〔楠 祐一を見よ〕……………	(176)	45
—————	：〔楠 祐一を見よ〕……………	(180)	46
—————	：〔楠 祐一を見よ〕……………	(180)	47
吉安 裕	：〔神保宇嗣を見よ〕……………	(191)	1

紹 介

八千穂村誌 別巻 自然編資料集（八千穂村誌刊行会）……………	(171)	5
錦城山の動植物 石川県加賀市大聖寺錦城山動植物生態分布調査報告書（加賀市教育委員会）……………	(171)	36
郷土誌 21世紀への贈り物 伊自良村の自然 資料集（岐阜県山県郡伊自良村）……………	(171)	36
豊明市史 資料編補7 自然（愛知県豊明市）……………	(173)	116
日本山名辞典（三省堂）（金子岳夫による）……………	(177)	135
湯沢の自然 II 動物（新潟県南魚沼郡湯沢町教育委員会）……………	(178)	143
厚木市七沢の動植物 I（厚木市教育委員会）……………	(178)	143
上野市史 自然編（三重県上野市）……………	(178)	164
大阪府の蛾類 京阪神地方産を中心とする蛾類の染色体. 2. シャチホコガ上科（川副昭人 ・金沢 至・山本博子）……………	(179)	28
大阪府の蛾類 京阪神地方産を中心とする蛾類の染色体 3. ヤガ上科（ドクガ科・ヒトリガ科 コケガ亜科（川副昭人・金沢 至・山本博子）……………	(190)	129
分水町史 資料編 I 自然（新潟県分水町）……………	(180)	53

岩手県の大蛾類 付 蝶類リスト (土井信夫)	(180)	62
協和町動植物調査報告書 (秋田県協和町教育委員会)	(180)	84
神奈川県昆虫誌 IV チョウ目 (ガ類) (中島秀雄・山本光人)	(181)	114
霧島山の蛾類 (永井 彪)	(181)	136
赤岩山 (豊橋市) 自然環境調査報告書 (三河生物同好会)	(181)	136
音羽町史自然 本文・資料 (愛知県音羽町)	(182)	147
嬉野町 (愛知県) の蛾類 (間野隆裕)	(182)	149
高山村のガ類 (西沢繁幸)	(182)	158
赤坂御用地の鱗翅類 (大和田守・有田豊・神保宇嗣・岸田泰則・中島秀雄・池田真澄・新津 修平・慶野志保子)	(182)	164
常盤松御用邸の蛾類 (大和田守・有田豊・神保宇嗣・新津修平・慶野志保子)	(182)	164
モウセンゴケトリバ 食虫植物となかよし? -利尻・礼文自然観察ガイド (佐藤雅彦)	(184)	74
北欧のヤガ科幼虫 I (Matti Ahola & Kimmo Silvonen) (鳥倉英徳による)	(184)	76
北欧のヤガ科幼虫 II (Matti Ahola & Kimmo Silvonen) (鳥倉英徳による)	(192)	53
千葉県産動物総目録, 千葉県の自然誌資料 (千葉県史料研究財団)	(185)	100
豊田市自然環境基礎調査 報告書, 資料編 (豊田市自然環境基礎調査会)	(185)	108
岐阜県の昆虫に関する文献目録 (1889年~1999年) I (安保~宮田) II (宮武~随其) (田中 正弘)	(185)	128
皇居の蛾類モニタリング調査 (2000-2005) (大和田守・有田豊・神保宇嗣・岸田泰則・中島 秀雄・池田真澄・平野長男)	(186)	156
白鷹山地の昆虫 (菊地賢治)	(187)	43
九重昆虫記 昆虫の心を探る I (宮田 彬)	(188)	75
青森県屏風山周辺の蛾類 (V) (亀田 満・山内 智)	(188)	76
可児市史 第四巻 自然編 (第4章 第8節 昆虫類), 目録 (宮野昭彦)	(189)	104
対馬の蛾の採集記録 (柴原克己・佐々木公隆)	(192)	56
韓国産ヤガ類の交尾器図版 (Kononenko, V.S. & H.L. Han) (鳥倉英徳による)	(193)	98
報文要約集 植物と植食性昆虫の記録 (1987-2007) (主として和歌山県産) (村瀬ますみ) ..	(194)	117
北相木村の蛾 (宮川哲男)	(194)	131
柿生定点 (川崎市麻生区) における蛾類の調査報告 (山内幹雄)	(194)	131
虫で遊ぶ (園部力雄) (金子岳夫による)	(195)	5
花を訪れる蛾たち 知られざる姿を求めて (池ノ上利幸)	(195)	10
ドングリの木はなぜイモムシ, ケムシだらけなのか? (寺本憲之)	(196)	74
名古屋の生物 チョウ目ガ類 (田中多喜彦)	(197)	120
相模原市の蛾の調査報告 (田中淑喬)	(198)	157
豊田の生きものたち~生物多様性を知る~ (豊田市環境部環境政策課)	(198)	157
福島潟昆虫相調査報告書 (廣井 聡)	(198)	157

雑

訂正 (井上, 本誌 177: 103)	(178)	163
訂正 (田中, 本誌 suppl. 9: 1-40, 2005; 西尾, 本誌 173: 95-104, 2003)	(181)	122
書評 <i>Catocala of Korea</i> (西尾規孝)	(186)	147
おしらせ「誘蛾燈」バックナンバーの取り扱い	(173) 15, (176) 57	
おしらせ「誘蛾燈」バックナンバーの入手方法	(183) 34, (187) 39, (191) 31, (195) 31	
誘蛾会創立 50 周年記念 第 35 回みちのく会 (新潟) 開催	(196)	75

昆虫誌から

(171) 35, (172) 74, (174) 142, (175) 34, (176) 81, (177) 132, (178) 161, (180) 85, (181) 132,
 (182) 165, (183) 37, (184) 92, (185) 127, (186) 158, (187) 40, (188) 73, (189) 102, (190) 138,
 (191) 30, (192) 68, (193) 98, (194) 130, (195) 28, (196) 73, (197) 117, (198) 158

発行年月日一覧

発行年	号 数 (ページ) ・発行年月日			
2003	No. 171 (1-36) 2月28日	No. 172 (37-80) 5月3日	No. 173 (81-116) 9月15日	No. 174 (117-144) 11月20日
2004	No. 175 (1-36) 2月10日	No. 176 (37-84) 4月15日	No. 177 (85-136) 7月31日	No. 178 (137-164) 11月15日
2005	No. 179 (1-40) 1月31日	No. 180 (41-88) 5月15日	No. 181 (89-136) 9月15日	No. 182 (137-168) 11月25日
2006	No. 183 (1-40) 3月10日	No. 184 (41-96) 6月20日	No. 185 (97-128) 9月30日	No. 186 (129-160) 12月4日
2007	No. 187 (1-44) 2月28日	No. 188 (45-76) 5月30日	No. 189 (77-104) 8月20日	No. 190 (105-140) 11月15日
2008	No. 191 (1-32) 2月15日	No. 192 (33-72) 4月30日	No. 193 (73-104) 8月20日	No. 194 (105-132) 11月10日
2009	No. 195 (1-32) 1月20日	No. 196 (33-76) 4月15日	No. 197 (77-120) 7月15日	No. 198 (121-160) 10月20日

2005年1月15日 Supplement 9 (pp. 1-40) 発行

2006年3月15日 Supplement 10 (pp. 1-56) 発行

凡 例

- この総目次は「誘蛾燈」No. 171~No. 198と Supplement 9, 10に掲載されている事項を「報文」, 「紹介」, 「雑」, 「昆虫誌から」の4項に分けて製作した。
- 報文の配列は著者名のABCの順とし, 同一著者のものは発表順としたが, 同一表題の報文が何回かに分けて掲載された場合は, 最初に発表されたもの続けて載せた。共著の場合は, 最初の著者の項に載せ, 2人目以後の著者の項は, () 内にその旨を示した。
- () 内に号数を示し, 次にページ数を記した。
- 「紹介」は編集部以外の会員による場合は, (～による) と記した。

なおこの総目次の版下は会員の内藤恒夫氏によって作製された。同氏に深く感謝する。

誘 蛾 燈 総目次

誘蛾会 : 950-2036 新潟市西区新通西 2-27-29

Tel 025-262-5176 Fax 025-261-2936

(振替) 00640-5-3414 (年会費 6000 円)

2010年1月10日発行

GENERAL INDEX TO YUGATO

A Journal of Research on Moths

Published by the Yugato Society, Niigata

2-27-29, Shindori-nishi, Nishi-ku, Niigata, 950-2036 JAPAN

Issued January 10, 2010